

Plan(計画)

(1) 地域診断

- ①日々の保健活動での地域の実態
 - ・住民の声
 - ・個別支援の共通性
 - ・地域組織の活動方針や活動実態
 - ・保健師の気づき
- ②事業実績
 - ・日常業務の事業実績データ等
- ③保健統計
 - ・人口動態統計、受診率、医療費分析等々
- ④その他

地域(住民)の健康課題

1. [_____]
2. [_____]
3. [_____]
4. [_____]
5. [_____]

これらを根拠として

健康課題の改善・解決のために

目指す姿をイメージする

(2) 地域資源等の活用

活用できる関連施策・事業
関係機関・組織等

(4) 活動計画の決定

- ・目標達成のための具体的な計画
- ・目標達成のための手段
- ・目標毎の「時期」「方法」を示す

【例】

- (だれ)を対象に(どこ)で(なに)を(どのように)実施する。
- ()と()が連携するために()する。
- ()を開始する。
- 保健師が()を工夫する。
- Cさんの支援者をつなぐための()をする。

※評価計画を立てておく。
企画評価(input)
実施評価(output)
結果評価(outcome)

(3) 目的・目標の設定

<目的>成果(Outcome)の表現

住民の健康にどのような形で貢献するか

【例】○壮年期にある人々が運動習慣を身につけ、健康的な生活を送ることができる

<目標>目的を達成させるための条件

人々の行動や態度、知識などの期待する変化、目指す姿

※達成時期を定め、主語と変化を明確にする。具体的に表現する。

量的、質的に評価できる指標を設定する。

【例】○健康づくりの知識を持ち運動を実践する壮年期の人々が増える。

○Aさんが()になる。

○B地区の()が()になる。

Action(改善)

見直しと再調整

- ・改善点は何か?
- ・目標達成のためにはどうしたらよいか?

【例】

- 新しく()が必要だ。
- ()と()をつなぐ人が必要だ。
- ()と連携した方がいいか。
- 新たに()が課題なので()を考えないといけない。

Do(実施)

(4)の活動計画を実践する

【例】

- ()が()した。
- ()を開催した。
- ()に行き、連絡を行った。

Check(評価)

目標がどの程度達成できたか、目指す姿にどれだけ近づいたかを評価する。

企画評価(input)・・・投資

活動手法、スタッフ数、根回し、日程設定、講演会の企画内容、予算

実施評価(output)・・・プロセスの評価

活動の実施回数、講演会の参加者、受診率、保健指導実施率

※数字で表されるもの、そうでないもの両者を大切に

アウトプットをゴールにしない

結果評価(outcome)・・・目的・目標の達成(健康課題の改善)

乳児死亡率、3歳児健診のむし歯保有率、特定健診受診率などを、地域間、時系列に比較し担当地域の“変化”状況を知る。

※数のUP DOWNだけの評価ではなく、「質」の変化と組み合わせる。

【例】○Aさんが()になった。

○B地区の()が()になった。



PDCAサイクルに基づく保健師活動の展開

活用のためのガイドを参考に書いてみましょう。

Plan(計画)

(1) 地域診断

地域（住民）の健康課題

これらを根拠として

健康課題の改善・解決のために

目指す姿をイメージする

(2) 地域資源等の活用

(4) 活動計画の決定

(3) 目的・目標の設定

Action(改善)

見直しと再調整

Do(実施)

(4) の活動計画を実践する

Check(評価)

